

からなのだ。大眼目とは何だ、読んで字の如く眼玉だ、ギラ
くした目王さへあれば何でも見える、さあこれからだ。皆
安座だ。

二、大資本の國有

第一が大資本の國有、大の字がついてる、勿論小資本の會
社、魚屋豆腐屋まで、日本國の經營事業にするといふのでは
ない。通辨共の中には何も彼も國營にするなど云ふやうな
タワケた理屈をこねる奴がある。大日本帝國の印半天で鏝に
秋刀魚に鱈の新しいの、なんて御用聞きも出來まいし、豆腐

イのラフバも少々、パンチキチやないか、財ち千萬、何千萬、
何億萬といふ大資本を、總て日本國のものとし、日本國永遠
の發達と日本國民の幸福進歩の爲めに政府の經營として、國
民全部がその利益を享けようと云ふのだ。例へば前年日本の
鐵道が、金持の所有であり經營であつたのを、國家の經營と
して政府が經營してゐると同じことを、他の同一性質の事業
にもやろうと云ふのだ。則ち外國航路の船舶の如き、大鐵山
の如き、大王場の如き、凡て國有とし國營とするのだ。海上
の船舶は、陸上の鐵道と同じい。軍隊の輸送其他交通の統一
の上からして國家經營にすることが陸上の鐵道に必要なつた